

キャリアデザイン 演習B

第9講

アイデアを出してチームに貢献する
(Ⅳ)

重要な お知らせ

第1週～第6週までの課題は

6月30日までに提出してください

提出しない回は0点評価です

※ 出席した回のみ提出してください



第6講～第10講の予定



- ・ テーマは「**アイデアを出して小樽市の課題を解決しよう**」です
- ・ 第6講～第10講まで連続5回同じメンバーでグループワークを行いますので極力欠席しないようお願いします

【第6講】

小樽市の課題を
調査する

【第7講】

解決する課題を
一つに絞る

【第8講】

ブレストでアイ
ディアを出す

【第9講】

解決策をプレゼ
ンにまとめる

【第10講】

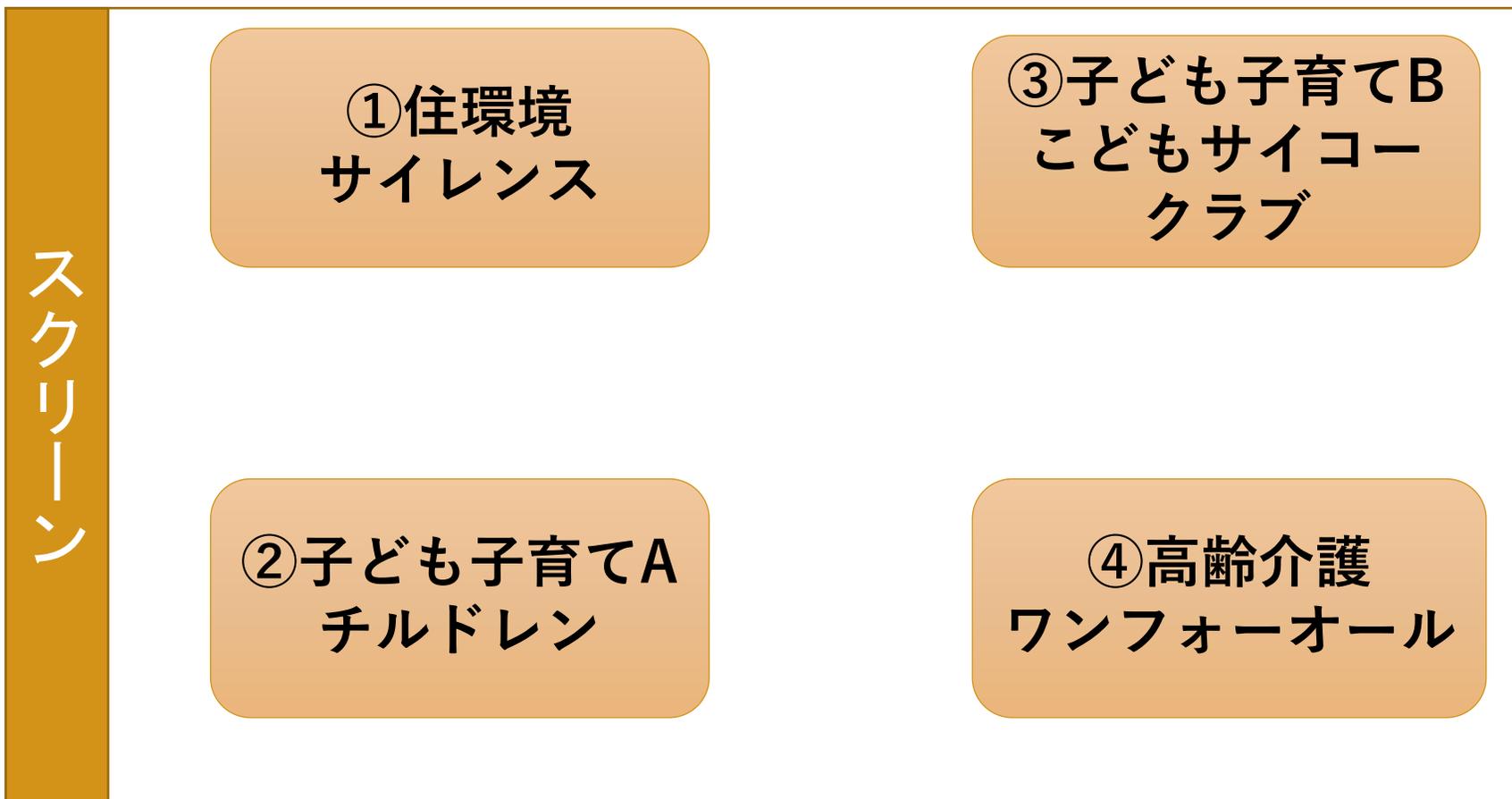
小樽市職員にプ
レゼンする

パワポで作成します

職員が見学します

4つのグループに分かれます

窓側



廊下側

5つのグループに分かれます

教室

ラウンジ

スクリーン

① 高齢介護
トレーニー
ササキ

③ 子ども
子育てB
オタル・
ハタモト

④ 子ども
子育てC
チャイルド
グループ

② 子ども
子育てA
ラーメン

⑤ 地域活動
オタリスト

4つのグループに分かれます

教室

ラウンジ

スクリーン

①住環境
Living

②地域活動
老人と海

③子ども
子育て
Tomorrow
Research

④高齢介護
マツシロ



パワポ担当者は準備をしてください

プレゼン資料作成の準備



プレゼン資料全7ページの構成

①表紙

- ・ サービスの名称
もしくは施設の
名称とチーム名
を記載

②解決する課題

- ・ 各チームの解決
する課題（テー
マ）を記載

③解決の方法

- ・ 多くのアイディ
アを結合した具
体的な施設や
サービスを記載

④（見える化）

- ・ 施設やサービス
をイラストやポ
ンチ絵で記載

⑤解決策の効果

- ・ 施設やサービスを利用
する人の生活がどのよ
うに改善されるか？を
記載

⑥実現するために

- ・ 実現するために必要な
モノ（お金も含む）や
ヒト（パートナーな
ど）を記載

⑦謝辞

- ・ 「ご清聴ありがとうご
ざいました」と記載

担当者を決めよう



リーダーが各ページの**担当者**を決めてください

ページ	担当者	作業内容
①表紙	役割を決める	施設やサービスの名称を考える
②解決する課題	パワポ担当	先週までホワイトボードに記載したテーマをパワポに描く
③解決の方法	役割を決める	どのような施設やサービスなのかをまとめる。箇条書きでもOK
④見える化	パワポ担当	先週ホワイトボードに記載したイラストやポンチ絵をパワポに描く
⑤解決策の効果	役割を決める	施設やサービスを利用する人の生活がどのように改善されるか？をまとめる。箇条書きでもOK
⑥実現するために	役割を決める	実現するために必要なモノ（お金も含む）やヒト（パートナーなど）をまとめる。箇条書きでもOK

プレゼン資料を作成しよう！



本日の課題

制作時間：40分

パワポを完成させよう

各ページの担当者が、**作業シート**に原稿を作成

パワポに転記して資料を完成させる

Googleドライブに保存して全員で内容確認

※チーム名のフォルダに保存してください



作業シート
を手渡す



PDFファイル
で保存



先週作成してイラストやポンチ絵の
写真もパワポ担当に提供しよう

若者スノーレンジャー

施設名・サービス名

チームSCOOP

解決する課題

私たちは
体の不自由な高齢者が
雪かきできずに困っている
課題を解決する



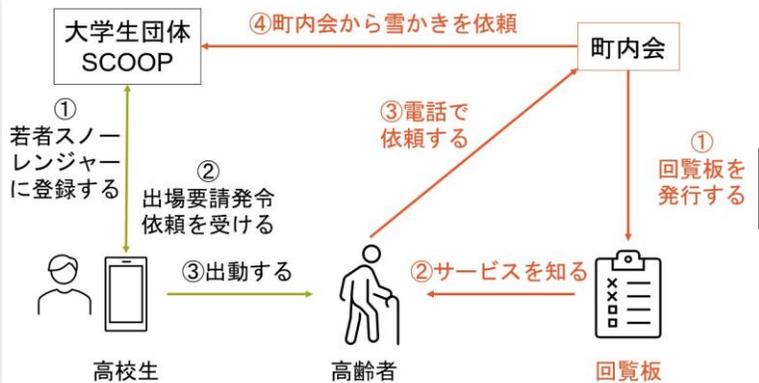
テーマを書く

解決の方法

- 雪かきボランティアや雪かき代行業者を募集するマッチングアプリを製作する
- 若者の募集方法：SNSやアプリ
- 高齢者の募集方法：町内会の回覧板と町内会役員への電話連絡



箇条書きで具体的に



解決策の効果

- 地元の高校生が高齢者の生活実態を知ることができる
- 高齢者が町内会に助けを求める習慣が身に着く
- 地域内で町内会と高校生（若者）が協力して「協働の雪かき」を実現できる
- 町内会で高齢者を見守る体制が構築される

箇条書きで具体的に

実現に必要なモノやコト

- ヒト：町会や高校を紹介してくれる人（小樽市職員の協力が必須）
- モノ：SCOOPの活動拠点とネット環境
- カネ：アプリの開発費とSCOOPの運営費
➡ふるさと納税のメニューにして欲しい



ヒト・モノ・カネ

イラストやポンチ絵



全ページのフォントサイズは24P以上にしてください！

御礼の言葉

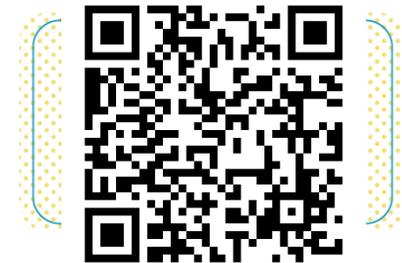
発表の練習をしよう！



発表の練習をしよう

発表時間
10分程度

- 本日のリーダーもしくはサブリーダーが**翌週の発表者**です
(**極力休まないように**)
- 全員**Googleドライブ**にアクセスして**PDFファイル**を表示する
- リーダーとサブリーダーは**本番を意識して**プレゼン資料を見ながら全員に説明する
- どのように説明すると**小樽市職員が共感するか?**を話し合おう



第9講の課題

- 以下の質問への回答をmoodleから提出してください。
 - 1. チーム名（リーダー・サブリーダーは名前も記載）を記載してください。
 - 2. （パワポ担当以外）あなたが担当した原稿をオンラインテキストで提出してください。
 - 3. （パワポ担当）来週の発表資料をパワポで提出してください。
-

来週は発表会！

- **パワポ担当者**はリーダー・サブリーダーに**パワポを共有**してください
- **リーダー・サブリーダー**は**発表の練習**をしてください
- 小樽市職員の採点で最も高評価のチームは加
点します



(参考) プレゼン資料の作成例



若者スノーレンジャー

チームSCOOP

解決する課題

私たちは

体の不自由な高齢者が

雪かきできずに困っている

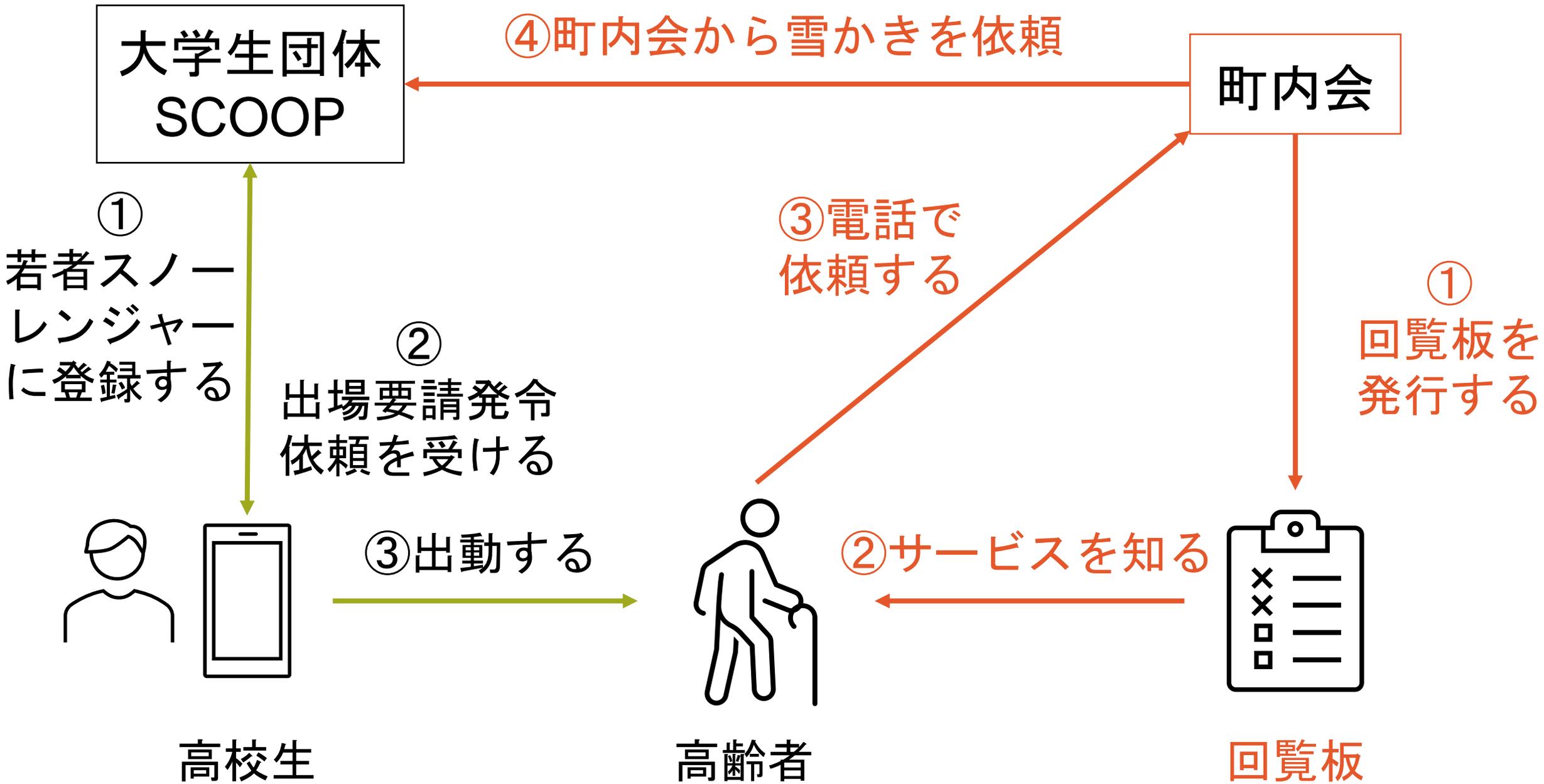
課題を解決する



解決の方法

- 雪かきボランティアや雪かき代行業者を募集する **マッチングアプリ** を製作する
- 若者の募集方法：SNSやアプリ
- 高齢者の募集方法：町内会の回覧板と町内会役員への電話連絡





解決策の効果

- 地元の高校生が高齢者の生活実態を知ることができる
 - 高齢者が町内会に助けを求める習慣が身に着く
 - 地域内で町内会と高校生（若者）が協力して「協働の雪かき」を実現できる
 - 町内会で高齢者を見守る体制が構築される
-

実現に必要なモノやコト

- ヒト：町会や高校を紹介してくれる人
（**小樽市職員の協力が必須**）
- モノ：SCOOPの活動拠点とネット環境
- カネ：アプリの開発費とSCOOPの運営費
➡ **ふるさと納税のメニューにして欲しい**





ご清聴ありがとうございました